

【がん種】 [骨髄異形成症候群](#)
 【レジメン名】 Lenalidomide
 【登録番号】 011603
 【1コースの期間】 4週間
 【総コース数】 PDまで
 【催吐性リスク】 軽度:レブラミド
 【抗がん剤の組織障害性】 -
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 Blood 118:3765-3776, 2011. Eur J Haematol 93:429-438, 2014.

【点滴の時間】 -
 【費用】 編集中
 【その他】 レブラミド:正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要. レブメイトの手順に従って管理する. 必ず院内処方.
 対象患者:IPSS分類でlow又はInt-1 かつ 5番染色体長腕部q31欠失+ かつ 赤血球輸血依存性貧血+.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日			
					1	...	21	...
1	レブラミドカプセル	10 mg/回	内服	1日1回	○	○	○	